

目 次

コンピューター・シミュレーションが切り拓く天文学——星から宇宙の果てへ—— (10)	頁
銀河の形成と進化	吉岡 諭・野口正史 288
日本学術会議だより No. 18 より抜粋	291
消えた木星の縞を追う —SEB 14 年ぶりの淡化—	佐藤 毅彦 292
天文学最前線……質量放出星による距離測定の方法・X線パルサー GX 301-2 からの鉄の KX 線輝線・ 矮新星のスーパーアウトバースト・回転している自己重力多体系の進化・高温高密度 星のニュートリノ輻射・差動回転する非圧縮性流体の安定性	313
日本天文学会 1990 年秋季年会プログラム	299
秋季年会会場付近案内図	310
学会だより	310
お知らせ	311
報	312
雑 報……文部省科研費「重点領域研究」天文関係で新たに 2 領域がスタート・全国プラネタリウ ム連絡協議会	297・317
10 月の天文暦	317
天文観測技術の最前線(10) 分解能を思い切って下げて高感度、高精度化をねらう低分散赤外線プリズム 分光器	318

—表紙説明—

〈木星面の主な帯縞模様〉 木星面に見られる主な帯縞模様の名称を示してある。略称の意味は次の通り。  
 NTB (北温帯縞): North Temperate Belt      NTrZ (北熱帯): North Tropical Zone  
 NEB (北赤道縞): North Equatorial Belt      EZ (赤道帯): Equatorial Zone  
 SEB (南赤道縞): South Equatorial Belt      STrZ (南熱帯): South Tropical Zone  
 STB (南温帯縞): South Temperate Belt

京都大学理学部附属飛騨天文台の 65 cm 屈折望遠鏡にて撮影したもので (協力: 赤羽徳英氏)、撮影時期は左から順に 1986 年 10 月、1987 年 10 月、1988 年 10 月、1989 年 12 月である。同サイズに引き伸ばしてあるので、地球直下点緯度 (De) のわずかな変化を無視すれば、帯縞の緯度変化が直接比較できる。コントラストの違いは感光乳剤、現像処理の差などを含むので、必ずしも木星面のリアルな変化には対応していない。SEB の淡化以外にも、NEB の幅の顕著な変化が目立つ。1989 年の像で右下に見える暗い模様は大赤斑である。(p. 292 佐藤氏記事参照)

パソコン・シミュレーション

ブラックホール  
の世界

目で見る相対論——福江 純著

★主な目次★ 1章 歪む宇宙——曲がった空間 2章 凍る刻——座標時間と固有時間 3章 赤く消えろ——重力赤方偏移 4章 永遠のシャトル——自由落下 5章 脱軌道用作動体——粒子の軌道 6章 スモークリング——ガストラスの形状 7章 光の路——光線の軌跡 8章 宇宙の幻——重力レンズ 9章 宇宙の渦——降着円盤

B5・120p・並製/定価2500円

コンピューターが描く宇宙

祖父江義明著——電波望遠鏡によるカラー写真集  
B5判・ハードカバー・104p/定価3914円

古 天 文 学

齊藤国治著——パソコンによる計算と演習  
A5判・ハードカバー・226p/定価2678円

〒160 東京都新宿区三栄町8番地 (株)恒星社厚生閣  
TEL:03(359)7371 FAX:03(359)7375

バックナンバーのお知らせ

星の手帖 季刊天文誌

編集委員=小尾信弥・古在由秀・藤井 旭・村山定男

VOL-1 480円品切 特集 現代の宇宙論	VOL-9 550円 特集 自作望遠鏡
VOL-2 480円品切 特集 銀河系	VOL-10 550円 特集 天体基礎知識
VOL-3 480円 特集 天文学者	VOL-11 550円 特集 オリオン座
VOL-4 480円 特集 太陽系	VOL-12 550円 特集 大口径反射望遠鏡
VOL-5 480円 特集 天体写真	VOL-13 550円 特集 入門天体写真
VOL-6 550円 特集 日本の天文学者	VOL-14 550円 特集 新星
VOL-7 550円 特集 小型天体望遠鏡	VOL-15 550円 特集 太陽
VOL-8 550円 特集 天文学最前線	

送料250円

VOL 1・2 品切れになり再版の予定ございません。

●残部僅少ですので、直接本社へ送料・定価分の切手同封の上お申し込み下さい。

河出書房新社

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2  
TEL03-404-1201 振替東京 0-10802